

さつきやま魂

崎山中学校だより
1月15日 第17号
文責 校長 山下



新年あけましておめでとーございます

2021年、令和3年が始まり約2週間が過ぎました。この間、五島市内で新型コロナウイルス感染者が確認され、現在でも増加し続けており、いつ、どこで、だれが感染してもおかしくない状況です。引き続き、感染防止対策への御理解・御協力をお願いします。

さて、1月8日は予定どおり、始業式を行いました。久しぶりに積もった大雪のため、登校時に心配された御家庭もあったと聞きました。連絡した内容が、小学校と食い違いがあり、御迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

始業式では、1年代表の佐々野君が、「学習面・生活面における今学期の取組」を、2年代表の小幡君が、「学校のリーダーになるための決心」を、3年代表の入江さんが、「進路実現に向けての決意」を堂々と述べました。私からは、次のような話をしました。



<1月8日職員室から箕岳方向>

三学期スタート

「新しい年の始まりは1月ですが、学校の一年のまとめをするのが3学期です。4月から、授業はもちろんいろいろな活動を通して、自分が頑張ったことやできるようになったことなど、自分が成長したところを自覚するとともに、十分でなかったところに力を入れ、今の学年の締めくくりをしてほしいと思います。『画竜点睛』・・・最終的に大切な点を加えて物事を完成させることという意味です。つまり、『仕上げが肝心』ということですね。学校では、この最後の仕上げが3学期です。皆さんの学校生活が本当の意味で充実したものになるかは、この3学期にかかっています。そこで、今学期お願いしたいことを二つ言います。一つ目は、『それぞれの学年で必要な学力を身に付けて卒業・進級する』ということですね。二つ目は、『自分の健康は自分で守る』ということです。・・・一日一日を大切に、最後に感動の卒業式や修了式が迎えられることを祈念します。」

学級委員・生徒会役員決定!

始業式に引き続き、3学期の学級委員及び生徒会役員の任命式を行いました。

学級委員には、1年佐々野敬道君、2年長谷川琴美さん、3年入江柚月さんが任命されました。

生徒会役員には、先月の選挙で選ばれた里中生徒会長からの委託により、書記と各専門部長が決定しました。早速、本日の生徒朝会ではすばらしい挨拶を行い、生徒会役員としてのやる気を感じました。

生徒会役員を紹介しました。



会長	里中 知矢
副会長	藤尾 依千乃
書記	藤尾 朗人
学習部長	小幡 一路
生活部長	片山 莉世
給部部長	原田 唯香

門松をつくりました

12月24日、旧生徒会役員を中心に門松設置を行いました。下準備は校務員の家永さんにしていたので、当日は飾り付けを中心に行いました。昨年もそうでしたが、かなりの出来映えで、子どもたちも大満足でした。



「初心忘るべからず」

これは、室町時代の能楽の大成者である世阿弥の言葉だとされています。普通「何事においても、最初のころの志を忘れてはいけません」という意味で使いますが、世阿弥が言っている意味はやや違います。「初心」とは「初心者」のことです。また「初心忘るべからず」とは「初心忘るべからず」ということです。つまり、「何かを始めたときの未熟さやできなかったところ、何とかしようと努力したことを忘れてはいけませんよ。」ということです。世阿弥は、「是非の初心忘るべからず」「時々の初心忘るべからず」「最後の初心忘るべからず」と言っています。

「その年齢においては初心者であり、未熟なところがある。それを忘れずに努力しなくてはならない。」ということですね。今日の生徒朝会で、里中生徒会長から、突然、「校長先生の今年の目標は？」という無茶ぶりがあり、思わず「体重減です。」と答えました。これは事実です。昨年の人間ドックでの結果を踏まえて、今年に入って決意しました。自分の健康維持のために、具体的には、「体重5kg減、腹囲マイナス5cm」です。まだまだ未熟な私ですが、今の初心を忘れず年末には目標達成させます。途中、挫折しそうなになったら、「初心忘るべからず」と声をかけてください。